

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和4年度第6回政策会議
開催日	2022年(令和4年)7月14日(木)8:30~8:58
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長、和田副市長、宮治副市長、岩本教育長 (政策会議委員) 総務部長、企画政策部長、財務部長、防災安全部長、市民自治部長、生涯学習部長、福祉部長、健康医療部長、保健所長、子ども青少年部長、環境部長、経済部長、計画建築部長、都市整備部長、道路河川部長、下水道部長、市民病院事務局長、消防局長、教育部長、議会事務局長、監査事務局長、選挙管理委員会事務局長、農業委員会事務局長
議 事	(1) 報告・情報提供等 ア 第26回参議院議員通常選挙の執行結果について(選挙管理委員会事務局)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 報告・情報提供等 ア 第26回参議院議員通常選挙の執行結果について □選挙管理委員会事務局長から、資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》 2022年7月10日執行の標記選挙について報告を行うとともに、2023年4月執行予定の統一地方選挙への協力を依頼するもの。 《主な意見等》 なし。 4 その他 ・大庭台墓園立体墓地再整備事業の課題について、福祉部長から資料に基づき概要説明が行われた。 ○企画政策課では、第3次藤沢市公共施設再整備プランの検証に着手したところである。各部局には個別にご相談させていただき予定である。 ○先日、本件について福祉部から報告を受けた。これから実施設計を進める上においては十分に検討する必要がある。資材等の高騰による公共工事への影響は全国的な課題になると考えられ、財政計画にも影響を与える。全庁的な課題として、今後議論する場を設ける必要もあると思うので、今回問題提起していただいた。現在の状況に

<p>内 容</p>	<p>ついて、計画建築部から何かあるか。</p> <p>⇒他の再整備事業を行っていく上でも影響が出ている。国の資料等からもおよそ2021年1月からの1年半位の間で、建築資材が概ね20%超上昇していることは把握している。様々な事業に影響があることから、市の事業全体を把握し、影響を図りながら対応を考えることが必要だ。国土交通省からは、適正な価格を見定め、必要な工期を確保するよう通知が発出されており、各事業主管課においても各省庁からの情報を収集し、庁内で共有していきけるとよい。国から何らかの支援策が出された際に、迅速に対応できる体制を整えていきたい。</p> <p>⇒今、計画建築部から提案のあった国からの支援策等に係る情報共有の場の設定については、公共施設を有する関係部局長に相談のうえ検討していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染状況について、健康医療部長から資料1～2に基づき概要説明が行われた。 <p>○検査キットについて、第6波の際に様々な部局で準備をしていたと思うが、有効期限もあるので、現在の在庫状況等を確認し、必要に応じて購入してほしい。また、恐らく第6波以上の感染拡大が見込まれるので、しっかりと対応をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報ふじさわ7月10日号の一面でも紹介したが、令和元年度から整備を進めていた遠藤笹窪谷公園が3月に完成した。芝生の養生期間を経て、7月16日（土）に開園式を開催することになった。当日は2部構成で、1部では地域の皆様と名誉市民の山本捷雄元市長等、60数名の方をお呼びし、2部では地元協議会によるイベントを行う。新型コロナウイルス感染症の感染状況が拡大傾向にあるが、主催者側で対策を十分に行い、保健所の指導も受けながら実施したいと考えている。感染状況が改善すれば、多くの方に足を運んでいただきたい。 <p>5 閉会</p>
------------	---